

一般質問 町政を問う



乳幼児検診

小児医療体制の充実を



小林節子 議員

質問 乳幼児のインフルエンザ予防接種に、公的支援の考えは。

答弁 乳がんのマンモグラフィ検診実施を、40才まで引き下げできないか。

答弁 乳幼児へのインフルエンザ予防接種は、任意で実施していますが、責任を町として負えないため難しいと考えています。

マンモグラフィ検診は、50才以上の方を対象としており国県の指導を受けながら17年度以降に検討します。

質問 学校自己評価を、どう学校目標に活かすか。

答弁 学校の教職員が学校教育目標に基づく活動を、自ら評価して改善し、外部にも公表することになっていきます。

評価者は職員・保護者など各学校により異なっています。評価結果は、評議員会・PTA総会などで報告され、学校目標に活かされていきます。

塚平用地 町としてのプランは



遠藤正紘 議員

質問 昨年から進めている塚平用地活用計画における、町としてのプランは。

答弁 ワーキンググループからの提案・住民の意見をふまえ、土地利用計画を策定していきます。

今年度の予算では、中央省庁と法律上の協議をするための書類作成に入りたいと考えています。

質問 町内各所に野積みされた中古車が目立つが、町の行政指導は。

答弁 私有地の関係は県とタイアップしてパトロールの強化をしています。どこまで私権を制限できるか難しい問題もありますが、自動車は三段以上に積んではならない規制があるので、規定以上のものは指導をします。

公共用地の場合、条例により、美観の維持を進めるよう努めています。